

事務事業評価表 平成25年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 都市型農業の推進
 基本事業 潤いと活力に満ちた農村の実現

事業名 **農村環境改善センター維持管理費**

[3001]

部名	経済部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	農業振興課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 農村環境改善センター
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 農村環境改善センターが適切に運営管理される。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 農村環境改善センターの維持 管理に要する経費。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度当初
対象指標1	施設数	施設	2	2	2	2
対象指標2						
活動指標1	維持 管理経費	千円	13,421	14,297	14,076	15,995
活動指標2	開設日数	日	326	330	328	330
成果指標1	利用者数	人	9,853	11,502	10,184	10,800
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	13,420	14,297	14,076	15,995
正職員人件費 (B)		千円	3,224	2,408	1,202	1,208
総事業費 (A) + (B)		千円	16,644	16,705	15,278	17,203

費用内訳	
24年度	報酬 2,485千円、賃金 2,840千円、需用費 5,470千円、役務費 149千円、委託料 2,086千円、使用料及び賃借料 53千円、工事請負費 798千円、原材料費 10千円、備品購入費 185千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	農業者のための農業経営の改善、農村生活の向上及び健康の増進を図るため、江北地区及び野幌地区に農村総合整備モデル事業により建設した。	事業を取り巻く環境変化	昭和54年・55年度の開始以来、30年間の経過の中で施設全体が老朽化しており、維持管理に大きな問題が生じている。
--------	---	-------------	--

24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由・
根拠は？

江別市農村環境改善センター設置条例に基づく事務です。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由・
根拠は？

生活環境の向上を図り、快適な生活をおくることを趣旨とした上位の基本事業に合致した内容であるので、一定の貢献度はあります。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由・
根拠は？

施設の運営管理においては、一定計画どおりに進んでいるが、維持管理については、施設補修計画が滞っています。補修完了数するより異常ヶ所数の方が多し。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

老朽化施設であるため、通常の施設利用者に支障を来している状態なので、施設補修することで成果を上げることは可能であります。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
ない

理由・
根拠は？

施設の老朽化が進んでおり、大規模改修若しくは、機能移設を視野に入れながら検討しなければならない。